

各位

2003年4月1日

## 日本ゼオン、2003年入社式社長スピーチ(抜粋)

### **・入社おめでとうございます**

皆さんは人生の中で大きな選択の一つである「就職」 - 社会人になるということに関して、日本ゼオンを選択され、多くの志望者の中から選抜された人です。

全社員を代表して心から祝福と歓迎の意を表わします。

### **・現在当社の経営理念**

現在当社は、「大地(ゼオ)と永遠(エオン)からなる“ゼオン”の名にふさわしく、世界に誇れる独創的技術で個性豊かな化学企業をつくり上げ、地球環境を維持し、人類の繁栄に貢献しよう」という企業理念を掲げております。そしてその達成のために、「社会貢献」「独創的技術」「スピード」を常に意識し、『社員一人ひとりが誇りに思えるゼオンのグループづくり』という経営理念をあげております。

**「社会貢献」とは企業倫理を守り、社会の公器として行動し、社会に貢献しようということです。**

当社の合言葉に、「倫理観をもって仕事をする」「会社を通して社会に貢献する」という言葉があります。

人間個人の力は小さいですが、その力の結集である集団の力は計り知れないものであり、個人は職場のため、職場は会社のため、会社は社会のためと、大きな力の環を広げて、会社を通じて人類・社会に貢献しているのです。よって、まず各人が自分の為に自分の仕事に努力することが、社会貢献の源であると考えております。

即ち、企業としての社会貢献とは、世の中で必要とする良質で廉価な製品や人類の進歩につながる新しい製品を、世に送り出し、人類社会の繁栄に寄与することであり、結果として得られたその成果を、株主・顧客・従業員・社会へ公平に配分することです。

また成果を得る為に、法を犯したり、決め事を破ったり、社会や地球を汚したり、人類の繁栄を阻害するようなことはしてはならないのであります。

**次に「独創的技術」とは、独創的な技術・個性豊かな事業で顧客の期待に応えようということです。**

当社では常に「人のまねをしない」「ゼオン流か」「独創的技術か」ということが合言葉となっています。企業として永続的に存続発展していく為には、人のまねをしない、まねの出来ない独創的技術の開発が、世界的競争の中で生き残る必要条件です。即ち、ゼオンしかやっていない、ゼオンしか出来ない技術・製品・事業で世界市場のトップレベルの地位を確保することを常に追求していくことが、結果として顧客の満足を得、期待に応える最大の武器となるのです。

日本の製造業はあらゆる製品が成熟してしまい、大量消費型の物はコストの安い中国・韓国・台湾に生産シフトが行われています。そこで日本の製造業の生きる道は、まねの出来ない高度な技術を伴った製品を生み出して行くことしかないのであります。

また、世界が大きく速く変わる時代においては、特にスピードが要求されています。スピードの基本は行動、挑戦だということです。君達は若い。若いということの特長は、逡巡することなく、行動し、挑戦的であるということです。「まずやってみよ！」と、リスクを恐れることなく、挑戦的であって欲しいと思います。同時に変化に対応した、革新性を持ったスピードを意識し、自ら積極的に動く雰囲気だけは絶対に失ってはならないのであります。

最後に、企業は永続的に発展をし、世の中に貢献していく使命を負っており、収益の確保を全員で達成しようとする集団であります。そのためには、組織運営の基本である規則・規律・礼儀を守っていくことは勿論、社会人としての自覚と責任、即ち自己責任を心して行かねばなりません。

以上

また、今回の新入社員入社式では初めての試みとして、社長スピーチの後、出席役員と新入社員との対話の時間が持たれ、双方から質疑応答を行った。

「新入社員からの主な質問」

1. 今後、ゼオンが更に成長していくために必要な事は何か
2. 今後、どのような事業により力を入れていこうとしているのか
3. 事務系社員に対する期待は何か
4. ゼオンの抱えている問題点は何か
5. 特許戦略、共同開発に関する考え方は何か

等

以上

お問い合わせ

日本ゼオン株式会社

広報室 電話03 - 3216 - 2747